



就航 10 周年記念事業 機体活用プロジェクト『空恋』

「元気ファクトリー錦江町号」就航決定！

ソラシド エア(スカイネットアジア航空株式会社 本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長 高橋洋)で取り組む機体活用プロジェクト『空恋～空で街と恋をする～』におきまして、鹿児島県として第1号となる肝属郡錦江町の「元気ファクトリー錦江町号」が、7月1日(月)*に初フライトを迎えます。(初フライトとなる 74 便(鹿児島発 10:50 羽田着 12:30)において就航記念セレモニーを鹿児島空港にて予定しております。)

*就航開始日は機材状況等により前後する場合があります。予めご了承ください。



機体活用プロジェクト“空恋”
「元気ファクトリー 錦江町号」

鹿児島県錦江町は、大隅半島の西部に位置し、2005年3月に旧大根占町と旧田代町が合併して発足した肝属郡に属する町です。

大隅半島の清らかな水と空気、そして肥沃な土地では、お茶や瑞々しい野菜など数多くの農産物が育てられ、日本有数の農業地域です。

そんな自然豊かな町のシンボルキャラクターである「でんしろう」をはじめ、でんしろうの妹分「クワガタガールズ」、旧大根占町のキャラクター「DE・CORN」が今回の機体モチーフとなっています。

ソラシド エアの機体活用プロジェクト『空恋』は、地域振興を目的としています。機体側面に九州・沖縄の自治体名を表示し、機内外を自治体 PR の場として活用していただきます。

ソラシド エアでは、“空から笑顔の種をまく。”のブランドコンセプトのもと、今後とも「九州・沖縄の翼」としてより一層地域のみなさまとの絆を深め、九州・沖縄にはなくてはならないエアラインへと成長してまいります。